

日本共産党
江東区議団ニュース

発行 日本共産党江東区議団
江東区東陽4-11-28 江東区議会内
TEL 3647-3651
FAX 3640-5222
http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

消費税増税に頼らない 社会保障拡充を

江東区議会第一回定例会（2月22日～3月29日）における活動をご報告します

斉藤信行議員の本会議質問



斉藤信行議員

斉藤信行議員は、本会議質問で「消費税問題」

「区の予算編成」「地震・津波対策」「原発と放射能対策」などについて質問しました。消費税の大増税は、暮らしと日本経済をどん底に突き落とすとして政府に増税中止を求めよと迫りました。また、消費税に頼らない「日本共産党の提言」（4面）に基づいて区長の見解をたどりました。区長は、「個人的には消費税は必要」と答弁しました。

認可保育園の増設、重度介護手当、住宅リフォーム助成を

「子ども・子育て新システム」は、市町村の保



赤羽目たみお議員

介護保険料の値上げはやめよ！ 赤羽目たみお議員の本会議質問

江東区は「介護の負担を軽くしてほしい」という区民の声に背を向け、四月からの介護保険料を年間一万二千円引き上げるとしています。区民負担は増える一方、特養ホームに申し込んでも入れない方は二千人を超え、介護の現場では「職員の確保が難しい」という深刻な実態が広がっています。

赤羽目議員は「保険料の値下げこそ必要」「介護保険制度の充実に力を尽くせ」とたたえました。区は「保険料の値上げは避けられない」と答弁し

ました。

区は、「認可・認証保育所を整備していく」と答弁しました。

プールや文化センター、区民館の使用料値上げを撤回せよ

区民の生活が大変な時、区民館、文化センター、スポーツ施設などの20%もの値上げを撤回せよと求めました。

直下型地震と津波対策を早急に

首都直下型地震がいつ起きてもおかしくない、マンションや木造住宅の耐震工事への助成金の引上げなどを求めました。また「津波避難ビル」の拡大や防潮堤の強化などを求めました。

荒川、東京湾など魚類の放射能測定を

放射能汚染で、荒川、隅田川の河口や東京湾の



給食食材の放射能検査を視察、斉藤信行議員（写真左）＝深川南部保健相談所

魚介類の検査を求めました。そして人類の生存を脅かす原発からの撤退と自然エネルギーへの転換を政府に求めよと迫りました。

区は、「区内産魚介類の検査は実施していく」と答弁しました。

国保・後期高齢者医療保険料の値上げ中止を求める

障害者福祉の拡充を

障がい者・児通所訓練施設が法外施設から法内施設に移行するのにあたり、施設から「今まで通りの運営ができるのか」と不安の声が上がっています。赤羽目議員は、従来通りの運営ができるよう区としても独自に援助するよう求めました。区は「援助していく」と答弁しました。

国保料が高くて払えない世帯は加入世帯の4割を超え異常な事態となっているのに、今年も値上げが予定されています。さらに後期高齢者医療保険料も年平均9千円程引き上げられます。赤羽目議員は「国・都に財政支援を求め保険料の値上げを撤回するよう求めました。区は「国・都に今以上の財政要請は難しい」と答弁しました。

区政短信

2月22日

の区議会本会議で共産党議員が消費税問題を区長に質問した▼商店や中小企業の「赤字でも容赦なく取り立てられる」などの声を紹介し、消費税に頼らない社会保障充実と財政危機打開を示して区長の認識をたじた▼区長は、「個人的意見」と述べ「私は平成元年、消費税を訴えて当選した」「消費税で240兆円が国に入ってきた。それがなかったら財政は計り知れない」などと述べた▼本場にそうだろうか、平成元年の4月に消費税が導入された時、買い物帰りの人達が消費税廃止の署名に列をつくり、「消費税をこんなに取り立てられた」と明細書まで見せて怒っていた▼消費税が導入されてこれまでに238兆円の消費税を国民は払った。一方で大企業の法人税減税で223兆円が減収となった。結局、消費税が減収分の穴埋めに使われた。区長は、こうした認識があるのだろうか。